

5 民間事業者との包括連携協定に基づく複業人材の活用【奈良県三宅町】



事業の概要

DX

EBPM

DX

7

DX

84

173

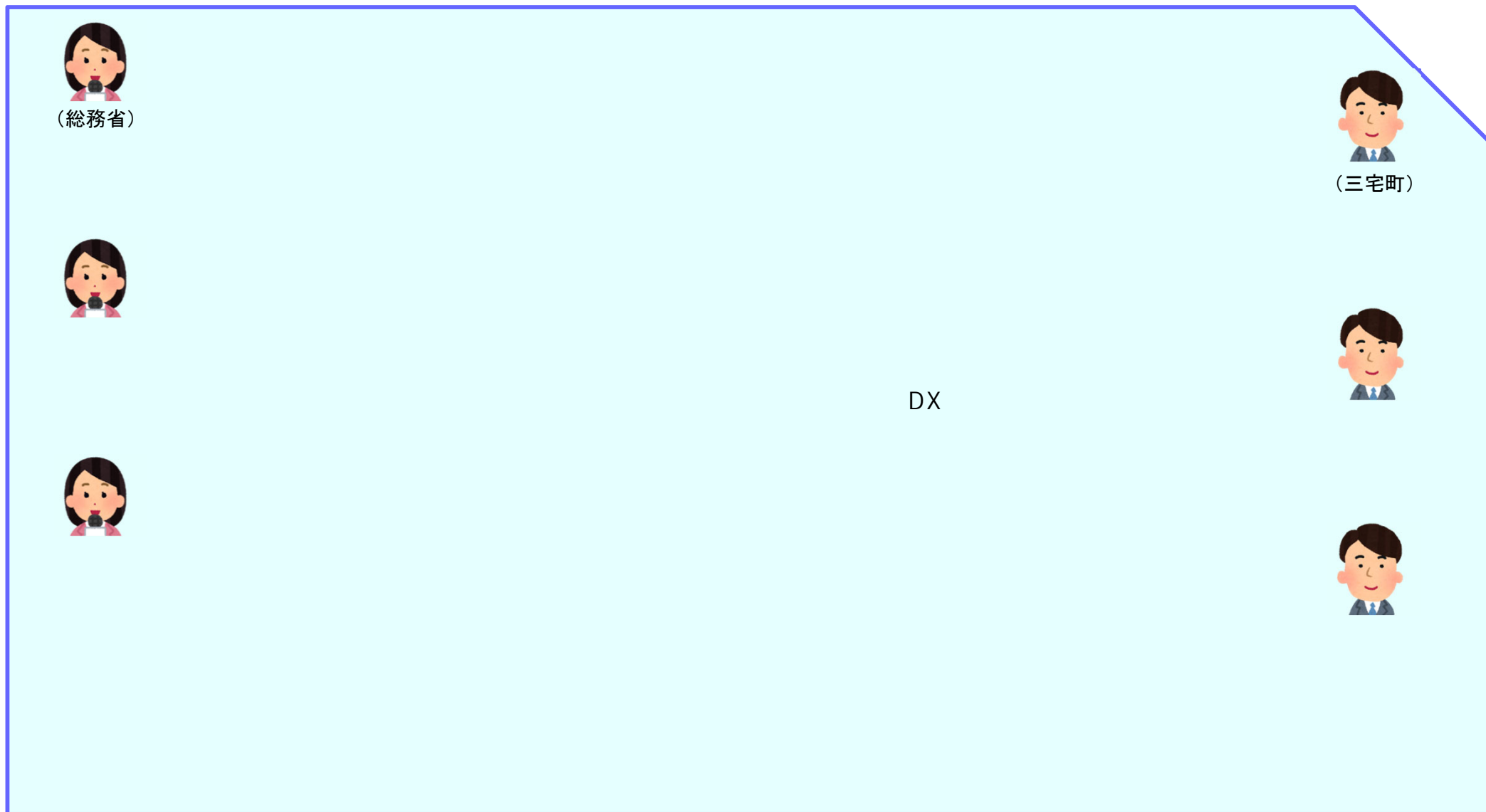
(

#	課	課題	希望	対応策	コメント
1	健康こども課	例規の作成、改正の内容についてチェック機能がない。	法令審査が出来る横断的な部署及び人材の設置。	デジタル的に解決しようとするAI文書チェックサービスの導入。ただし無料で出来るものはないので、人力とのコスト比較	
2	健康こども課	例規の作成、改正の内容についてチェック機能がない。	法令審査が出来る横断的な部署及び人材の設置。	近隣の町村と共同して作成。他町村で問題がないのであれば、改正案の作成や検証に使う時間を削減できる。作成、運用時に発生した問題の共有をデジタルを使って行うことで、Mlgのために集まるといった無駄な時間とコストを発生させないように工夫する。	業務実革+デジタル活用
3	健康こども課	書留郵便の送付頻度が週1でいいのか。	希望するときに飛脚のように郵便物を取りに来て欲しい。	スマホで撮影して先行してデータで送れないか（そうすれば処理が先行して行えるので）。原本は月に一度まとめて送るなどになれば、業務速度は日々郵便で送るよりも早くなり、また郵送コストや手間は1/4にできる。	業務実革+デジタル活用
4	健康こども課	普通郵便で送付した書類の受領確認が出来ない	普通郵便で送付したものの受領確認が出来ないようにしたい。	・届いた後に受領者から1アクションなければ手続きが進まないようにする。 ・発送後1週間後に受取確認の連絡をする。	
5	健康こども課	事務用品の在庫管理が出来ていない。	定期的な補卸で在庫ゼロにならないようにしたい。	STEP1: スプレッドシートで在庫管理表を作成し運用。 STEP2: ハンディターミナルの導入 STEP3: スマートマットの導入 STEP4: 発注システム連動	
6	健康こども課	事務用品の在庫管理が出来ていない。	定期的な補卸で在庫ゼロにならないようにしたい。	補充タイミングを「なくなる直前」から、「残量が半分になったとき」に変更する。持ってきてくれた人には何かラッキーがあると良い。最後の方で「ゲッ」となるから補充しに行かないので。	業務実革
7	健康こども課	事務用品の在庫管理が出来ていない。	定期的な補卸で在庫ゼロにならないようにしたい。	補充の判断を都度目で確認からデータに基づいて自動判断に切り替える。月当たりの消費量を把握して、2ヶ月に一度大量に補充するなど、都度補充は、人間の認知に負荷をかける上に、都度取りに行くので時間がかります。（都度補充に意味がある	業務実革



行政のDXは「住民ファースト」で考える。三宅町はDXで、日本一カッコいい行政職員へ。

5 民間事業者との包括連携協定に基づく複業人材の活用【奈良県三宅町】



0.7

note (<https://www.town.miyake.lg.jp/chosei/press/index.html>
<https://miyake-town.note.jp/m/m4e70f4bd8c8e>)

) \$\$ &)

F)



書類を探す手間や
繰る負担がなくなったことで、
効果を実感！
職員の書類整理への
意識も変わりました！